巻頭特集 羽ばたけ!スーパーキッズ

中学生格闘家 斉藤航樹くん

和光ボクシングジム(豊田市)所属の斉藤くん(竜北中学1年)は、
2021年11月23日に開催された「ジュニアチャンピオンズリーグ中日本大会」
U-12男子40キロ級で3連覇を達成。
空手やキックボクシング、総合格闘技でも頭角を現しています。
まっすぐに「好き」を追求する斉藤くんと、
その活躍を支える家族に話を聞きました。

道場やジムにほぼ毎日通い厳しいトレーニングを継続

斉藤航樹くんが格闘技を習い始めたのは、年長の時のこと。知立市などで活動するフルコンタクトの空手道場「立志会」に通う同級生から誘われたのがきっかけでした。それまで空手に全く触れたことがなく、「始めた頃はあまり興味がなかった」と話す航樹くんですが、道場に通い始めてすでに7年。現在では同じ学年で一番の古株です。「空手をしていて面白いのは試合に勝った時。練習をたくさんした分だけ、その成果が出た時はうれしいです」と話します。

小学2年時に全国大会準優勝など、「天才空手キッズ」として注目されていた航樹くんが、ボクシングにも興味をもち始めたのは『はじめの一歩』がきっかけです。主人公がボクシングを通じて成長していく物語を描いた人気漫画で、「たまたま『はじめの一歩』の動画を観たという話をしたら、父が『よし、買うぞ!』と単行本を買い始めました」と航樹くん。最初のうちは「1週間に5巻まで」の約束が、最後には一気に20巻ぐらい増えていったと言います。そんな父・元樹さんの勧めもあり、空手と並行してボクシングジムにも所属。ボクシングジムに週4回、空手に週2回通うだけでなく、2021年6月からは安城市の総合格闘技・キックボクシングジム「TEAM TMT」での練習もスタート、現在は「ほぼ毎日」という格闘技漬けの生活を送っています。

学校から帰ると、しばらく休憩してから夕食と準備を済ませ、19時にボクシングジムへ。21時までたっぷり2時間ほど汗を流します。なわとび、ステップ、シャドー、サンドバッグの順に、その後は実践形式のスパーリングに臨みます。最後になわとびと筋トレをして1日の練習が終了。帰宅後は急いでその日の宿題を終わらせ、就寝できるのは深夜ということも少なくありません。

右手のケガをプラスに捉え左パンチを強化して見事優勝

昨年11月23日、航樹くんが所属する和光ボクシングジムで開催された「ジュニアチャンピオンズリーグ中日本大会」。この大会でU-12男子40キロ級に出場し、見事3連覇を果たしました。一般のボクシングの試合ではTKOに相当するRSC(レフリーストップコンテスト)で完勝。対戦相手を終始圧倒し、格の違いを見せつけました。「小学生最後の大会で、満足のいく結果が残せてうれしかった」と試合を振り返ります。勝因のひとつが、特に力を入れて練習してきた左パンチです。「空手の練習中、右手の親指に攻撃を受けてケガをしてしまったので、得意の右だけでなく、左のパンチを強化することにしました」。まさしくケガの功名と言うべきか、練習で右手が使えない分、左パンチをしっかり強化できたことが、3連覇という結果に結びつきました。

しかし、その後の全国大会は、新型コロナの感染拡大の影響で、昨年度に続いて中止されることに。小学3年生は全国大会U-9で初優勝、U-12に上がった小学4年生では年上の選手たちを相手にしながら準優勝していただけに、「今回こそは全国大会で優勝したいと思っていたので本当に残念でした」と悔しさをにじませます。

自分のスタイルについて「どちらかと言えば積極的に攻めていくインファイタータイプ」と分析。中学進学後は、これまでと同じようにジムや道場に通う一方、学校では陸上部に所属し、格闘技に欠かせない持久力や心肺能力の強化につなげていきたいと話します。「今後の目標は、中学生が参加するU-15の全国大会で優勝することです」と力強く抱負を語ってくれた航樹くん。今後はどんな格闘家へと成長していくのか。さらなる活躍が楽しみです。

撮影協力/和光ボクシングジム(豊田市駒場町中山4-1-2)

History

空手

- ●2015年11月 豊田市フルコンタクト空手道選手権年長の部……優勝
- ●2017年12月 全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会小学2年生男子……準優勝
- ●2020年12月 全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会小学5年生男子軽量…第4位 ほか

ボクシング

- ●2018年10月 ジュニアチャンピオンリーグ全国大会U-9……優勝
- ●2019年10月 ジュニアチャンピオンリーグ全国大会U-12……準優勝
- ●2021年11月 ジュニアチャンピオンリーグ中日本大会U-12男子40キロ級……優勝(3連覇) ほか

航樹くんの1日

7:00	起床
8:00	登校
16:30	帰宅
17:00	休憩・LINEのチェック
18:00	夕食
18:30	準備
19:00	ジム(道場)での練習開始
21:00	練習終了
21:30	帰宅
帰宅後	宿題・入浴・翌日の準備・就寝

㊧航樹くんの部屋には、ボクシングや空手の大会で授与された賞状やトロフィーがずらりと並んでいます

㊨「趣味はお菓子づくり」。スマホアプリでレシピを調べてチョコムースやチーズケーキを作り、家族や友達に振る舞うことも多いそう。ペットのハムスターを可愛がる一面も

斎藤家の子育て

航樹くん・旭飛くんが学校から帰ってきたのを見届けた後、保育園に通う琉誠くんのお迎えに。その後、家族で夕食を済ませ、ジム・道場に送ります。練習時間中は自宅に戻り、洗濯や片付け、風呂の準備をし、21時には迎えにいきます。「子どもたちの習い事を優先して1日のスケジュールを立てています」と美保子さん。「忙しい時は子どもの練習が終わった後に仕事をすることも。とにかく子どもがやりたいことを第一に考えるようにしています」

父・元樹さん、母・美保子さん、長男・航樹くん、次男・旭飛(あさひ)くん、三男・琉誠(りゅうせい)くん

文/平井基一　写真/斉藤元樹さん提供、森澤直人、阿内衣吹　デザイン/Beanstalk